

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階				
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境			0.40			3.2
1 音環境		4.0	0.15	3.3	1.00	3.4
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	0.50	
2 設備騒音対策		-	-	3.0	0.50	
1.2 遮音		5.0	0.50	3.7	0.50	
1 開口部遮音性能	住戸サッシT-2仕様	5.0	1.00	5.0	0.30	
2 界壁遮音性能	住戸戸境間D-50	3.0	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	2.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	-	3.0	-	
2 温熱環境		2.0	0.35	3.0	1.00	2.7
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	1.00	
1 室温		3.0	0.63	-	-	
2 負荷変動・追従制御性		-	-	-	-	
3 外皮性能	熱損失係数2.98W/(m ² ・K)	3.0	0.38	3.0	1.00	
4 ゾーン別制御性		3.0	-	-	-	
5 温度・湿度制御		-	-	-	-	
6 個別制御		-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮		-	-	-	-	
8 監視システム		-	-	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境		2.5	0.25	4.0	1.00	3.6
3.1 昼光利用		4.2	0.30	4.0	0.50	
1 昼光率	昼光率:共用部2.5%以上、住戸2.0%以上	5.0	0.60	5.0	0.50	
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20	
3.2 グレア対策		2.0	0.30	4.0	0.50	
1 照明器具のグレア		-	-	-	-	
2 昼光制御	バルコニー(庇)+カーテン設置	2.0	1.00	4.0	1.00	
3 映り込み対策		-	-	-	-	
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		1.0	0.25	-	-	
4 空気環境		3.6	0.25	3.3	1.00	3.4
4.1 発生源対策		4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	建築基準法を満たし、かつF 建材70%以上使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等		-	-	-	-	
4 レジオネラ対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.40	2.3	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		3.0	-	1.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4 給気計画		-	-	-	-	
4.3 運用管理		-	-	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御		3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.9
1 機能性		3.4	0.40	2.6	1.00	2.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	1.00	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		5.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観		3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	-	-	-	
3 内装計画	インテリアパースによる内装計画の事前検証	5.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理		2.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.8	0.31	-	-	2.8
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	2.4	0.19	-	-	
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備	1.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備	1.0	0.20	-	-	
			引き込み2ルート化、精密機器の地下空間への設置を避ける	4.0	0.20	-	-
3 対応性・更新性			3.6	0.29	3.1	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり			-	-	3.2	0.50	
	1	階高のゆとり	3.0	-	4.0	0.60	
	2	空間の形状・自由さ	3.0	-	2.0	0.40	
	階高2910mm		3.0	-	3.0	0.50	
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.6	1.00	-	-	
	1	空調配管の更新性	3.0	0.17	-	-	
	2	給排水管の更新性	4.0	0.17	-	-	
	3	電気配線の更新性	5.0	0.11	-	-	
	4	通信配線の更新性	5.0	0.11	-	-	
	5	設備機器の更新性	3.0	0.22	-	-	
	6	バックアップスペース	3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	1.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.0
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.0
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			2.5	0.20	-	-	2.5
	2.1 自然エネルギーの直接利用		2.0	0.50	-	-	
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化			3.4	0.40	-	-	3.4
	集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)		5.0	-	-	-	
	集合住宅の評価		3.4	-	-	-	
	LED照明設備の採用		3.4	0.40	-	-	3.4
	#VALUE!		5.0	-	-	-	
			3.4	-	-	-	
4 効率的運用			-	-	-	-	-
	4.1 モニタリング		3.0	-	-	-	
	4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.8
1 水資源保護			2.2	0.15	-	-	2.2
	1.1 節水		1.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
	1	雨水利用システム導入の有無	3.0	1.00	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.0	0.63	-	-	3.0
	2.1 材料使用量の削減		3.0	0.07	-	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
	2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20	-	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		5.0	0.24	-	-	
	躯体と仕上材が容易に分別可能となっている		5.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.22	-	-	3.0
	3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.68	-	-	
	1	消火剤	-	-	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50	-	-	
	3	冷媒	3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
	2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
	1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-	
	3	交通負荷抑制	4.0	0.25	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制	2.0	0.25	-	-	
	適切な量の自転車置き場、駐車スペース、導入路への配慮		4.0	0.25	-	-	
			2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			2.8	0.33	-	-	2.8
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
	1	騒音	3.0	1.00	-	-	
	2	振動	-	-	-	-	
	3	悪臭	-	-	-	-	
	3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	
	1	風害の抑制	3.0	0.70	-	-	
	2	砂塵の抑制	3.0	-	-	-	
	3	日照阻害の抑制	3.0	0.30	-	-	
	3.3 光害の抑制		2.4	0.20	-	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	3.0	0.70	-	-	
	2	壁光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	1.0	0.30	-	-	